

名取川水系 釜房ダムの水位低減効果（平成27年9月9日～11日前線に伴う降雨）

- 釜房ダム上流域において、流域平均累加雨量は401.4mm、最大流入量は毎秒482m³となるなど、管理移行後第13位の流入量を記録しました。
- 今回の洪水期間中において、**699万m³（東京ドーム約6杯分）の水を貯留**し、下流の洪水被害の軽減を図りました。
- 釜房ダムでは、仙台河川国道事務所と連携し、**下流域の被害をできるだけ軽減**するためのダム操作を行いました。
- ダム下流の名取橋観測所地点では、**0.18mの水位を低減**させる効果があったものと推測されます。

